



もっと企業に身近な存在に

～ 情報発信ツールの強化～



春の訪れを感じる
インキュベーションセンター正面入り口(4/6撮影)



メールマガジン登録フォーム

当財団は「産業技術基盤の強化に必要な業務を効果的に行うことにより、高度技術に立脚した工業開発を促進し、郡山地域テクノポリスの形成、ひいては福島県産業の振興に寄与すること」を目的に設立され、本年度で財団設立 30 周年、インキュベーションセンター開所 10 周年を迎えます。

そこで、当財団をもっと身近に感じてもらえるよう、様々な事業を行うとともに情報発信ツールの強化を図ります。

○テクノポリスだより

従来毎月 5 日発行しておりました『インキュベーションセンターだより』を『テクノポリスだより』に名称を変更し、毎月 1 日に発行します。

○メールマガジン

毎月 1 日にテクノポリスだよりの情報を配信するとともに、企業にとって有益な情報を発信します。購読料は無料です。

新たに購読を希望する方は、下記の URL (または QR コード) の登録フォームに必要事項をご記入の上、送信してください。

<http://www.techno-media.net6.or.jp/magazine/index.php>

○Facebook ページ

名称を「公益財団法人郡山地域テクノポリス推進機構&郡山地域ニューメディアコミュニティ事業推進協議会」に改め、テクノポリス推進機構の取り組みなども紹介します。その他、ホームページと連携した情報発信に努めます。

産・学連携を更に促進するために

～郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議・企業製品発表会(プレゼン会)の開催～

アライアンス形成会議では、昨年度から会員企業の有する専門的な技術、手法、情報、経験などを再認識し、更なるアライアンスの強化を図ることを目的としています。また、今回からは日本大学工学部の協力を得て、先生方の研究内容を発表いただき産・学の連携も強化していきます。

つきましては、第3回企業製品発表会(プレゼン会)の日程が決まりましたので、お知らせします。

また、当形成会議への入会については随時募集をしておりますので、(公財)郡山地域テクノポリス推進機構までご連絡ください。

問い合わせ先：(公財)郡山地域テクノポリス推進機構
TEL 024-947-4400 FAX 024-947-4475 担当：遠藤

記

- 1 日時 平成 28 年 5 月 20 日 (金) 10 : 30～
- 2 場所 ビッグパレットふくしま
4階プレゼンテーションルーム
- 3 内容 日本大学工学部のシーズ発表
・日本大学工学部機械工学科 むとうしんよう 武藤伸洋 教授
アライアンス形成会議企業紹介
・株式会社日東紡テクノ
・福島岩通株式会社

以上



前回のプレゼン会の様子(北斗型枠製作所の取り組み紹介)

1990年早稲田大学大学院理工学研究科修士課程修了。同年 NTT 入社、溶接センサロボットの開発、ネットワークロボット研究、病院と連携したセンサシステムの研究に従事。

この間 2000～2003 年国立情報学研究所客員助教授。

2016 年 NTT を退職、日本大学工学部機械工学科教授。博士(工学)。日本ロボット学会、日本機械学会会員



日本大学工学部機械工学科
武藤伸洋 教授

「郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター」

起業支援室(2室)の入居者募集!

当財団では、ものづくりのための起業支援施設「インキュベーションセンター」を日本大学工学部キャンパス内に、設置しています。

この「インキュベーションセンター」は、大学等の知的資源や産業支援ネットワークを活用し、技術シーズの事業化を支援していく施設で、新製品の研究開発に取り組む企業などを対象に、「起業支援室」の提供、「試作センター」の優先利用、さらにはインキュベーションマネージャー等による技術面・経営面でのアドバイスなど、研究開発から事業化まで一貫した起業支援を行っています。

現在、下記のとおり新規入居者を募集しています。

記

1 入居対象者

主として製造業等を営む中小企業

2 入居期間

入居期間1年(更新審査を経て最長5年まで可)

3 入居を募集する起業支援室

起業支援室No5(事務室タイプ:30.0㎡) 46,500円/月

起業支援室No6(事務室タイプ:30.0㎡) 46,500円/月

4 問い合わせ先

詳細は、インキュベーションセンターまでご連絡ください。

以上

平成28年度

NUBIC(日本大学産官学連携知財センター) 郡山サテライトの実施

当財団では、日本大学との連携により、郡山地域における知的財産・産学連携活動を活性化させ、日本大学及び起業間で行われる共同研究、技術移転等を通じて、地域産業の発展・推進に寄与するための施設であります郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター内に、「NUBIC 郡山サテライト」を開設し活動しております。

今年度の相談予定日は、下記のとおりです。

記

1 開催日時 毎月第4水曜日(10:00~16:00)

2 相談場所 郡山地域テクノポリス
ものづくりインキュベーションセンター

3 対象者 郡山地域をはじめ県内の中小企業・個人等

4 相談料 無料

5 申込方法 詳細は、インキュベーションセンターまでご連絡ください。

以上

お知らせ

(公財)郡山地域テクノポリス推進機構 事務局 人事異動について

◆よろしくお願ひします◆

平成28年4月1日付



事務局長兼事業部長
鈴木 秀明

《郡山商工会議所より出向》



事務局次長兼総務部長
喜古 克広

《福島県OB》



新事業支援課長
柴田 英幸

《東邦銀行より出向》



非常勤 技術コーディネーター
井上 明博

《保土谷化学工業(株)OB》

非常勤 事務支援員 安藤 徹 《福島県OB》

なお、前事務局次長兼総務部長の安藤徹さんには、引き続き非常勤事務支援員としてお世話になります。

研究開発・地域技術起業化助成事業 公募開始

当財団では、企業や共同研究グループ研究開発の研究開発活動や新事業創出への取り組みを支援するため、各種助成制度を設けています。今回、研究開発助成及び地域技術起業化助成に対する公募を開始しましたのでお知らせします。

●研究開発助成事業

新技術または新製品の開発、生産工程の合理化または製品の高付加価値化、これらに類する技術の高度化に関する研究開発

●地域技術起業化助成事業

技術革新の進展に即応した技術を製品化・商品化するため、その実現に向けて必要な商品開発、情報収集、市場開拓などの事業

公募期限 平成28年5月31日(火)

公募要領等 詳しくは当財団HPをご覧ください。

◆◆技術コーディネーター紹介◆◆

職 名: 技術コーディネーター(非常勤)

氏名(ふりがな): 井上 明博 (いのうえ あきひろ)

E-mail: inoue@nm.net6.or.jp

専門分野: 化学工学

プロフィール: 大学卒業後化学会社に入社、本社・工場の工務部門で約42年間、化学プラントの設計部門に携わり、化工計算や予算算出、設計から建設までの工程管理に従事。

自己PR: 経験からアドバイスや支援できることは

- ・化学装置の材質・形状・構造に関すること
- ・化学反応に伴う発熱、吸熱時の熱交換器や攪拌に関すること
- ・製品の乾燥や除害装置に関すること
- ・プラント建設時のLayoutに関すること

発行元

(公財)郡山地域テクノポリス推進機構/郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会

TEL 024-947-4400 FAX 024-947-4475 E-mail techno@nm.net6.or.jp

郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター

TEL 024-926-0344 FAX 024-943-4441 E-mail monodukuri@nm.net6.or.jp

